PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number :

07-225795

(43)Date of publication of application: 22.08.1995

(51)Int.Cl.

G06F 17/60 G06F 12/00 G06F 17/30

(21)Application number: 06-014639 (22)Date of filing:

08 02 1994

(71)Applicant : FUJITSU LTD

(72)Inventor: YAMAZAKI JUICHIRO

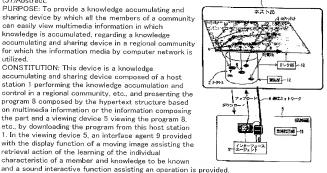
(54) KNOWLEDGE ACCUMULATING AND SHARING DEVICE

(57)Abstract:

PURPOSE: To provide a knowledge accumulating and sharing device by which all the members of a community can easily view multimedia information in which knowledge is accumulated, regarding a knowledge accumulating and sharing device in a regional community for which the information media by computer network is utilized.

CONSTITUTION: This device is a knowledge accumulating and sharing device composed of a host station 1 performing the knowledge accumulation and control in a regional community, etc., and presenting the program 8 composed by the hypertext structure based on multimedia information or the information composing the part and a viewing device 5 viewing the program 8. etc., by downloading the program from this host station 1. In the viewing device 5, an interface agent 9 provided with the display function of a moving image assisting the retrieval action of the learning of the individual

characteristic of a member and knowledge to be known





(19)日本国特許庁 (JP) (12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号 特開平7-225795

(43)公開日 平成7年(1995)8月22日

G06F	17/60 12/00 17/30		547	Н	7608-5B					技術表示簡所
	,					G06F	15/ 21		z	
					9194-5L		15/40	370	G	
						審查請求	未請求	耐求項の数4	OL	(全 10 頁)
(21)出願番号)	特膜平	6-146	39		(71) 出願人		23 朱式会社		
(22) 出願日	平成6:	年(1994	D 2 F	98⊟		神奈川リ	具川崎市中原区。	上小田	中1015番地	
					(72)発明者	神奈川県	至一郎 県川崎市中原区。 朱式会社内	上小田・	中1015番地	
					(74)代理人	介理士	土橋 皓			

(54) 【発明の名称】 知識の集積及び共有装置

(57) 【要約】

【目的】 コンピュータネットワークによる情報メディ アを利用した、地域共同体における知識の集積及び共有 装置に関し、知識が集積されたマルチメディア情報を、 コミュニティの全てのメンバーが半易に視聴することが できる知識の集積及び共有装置を提供することを目的と する.

【構成】 地域共同体等における知識の集積、管理を行 うと共に、マルチメディア情報に基づくハイパーテキス ト構造によって構成された番組8-又はその部分を構成す る情報を提供するホスト局1及び、このホスト局1から 番組8等をダウンロードして視聴する視聴装置5からな る知識の集積及び共有装置であって、上記視聴装置5に は、メンバの個人的特性の学習及び知りたい知識の検索 行為を補助する動画の表示機能及び操作を補助する音声 対話機能を備えたインターフェースエージェント9を有 する構成とした。

本発明の原理構成図 リンク53 ~13 STREET -- 12 27-19-2 4 選信ネットワーク 里球流示器 -- 11

[特許請求の範囲]

【請求項1】 地域共同体等における知識の集積、管理を行うと共に、動画、音声及びテキスト等のマルナメディ庁債に基づくハイパーサイント構造によって構成された番組(名)又はその部分を形成する情報を提供するホスト局(1)及び、このホスト局(1)と節患キットワーク(4)を介して接続され、ホスト局(1)からの番組(名)等をグウンロードして複速する根據核数

(5)からなる知識の集積及び実有装置であって、 上記ホスト层(1)は、上記マルチメディア情報が所定 10 の情報単位の情報オブジェクト(6)として資格される データベース(2)及び、近の因果関係ある情報オブ ジェクト(6)を時間輸金差に循準して需相(8)を 構成し、これら情報オブジェクト(6)同士をハイパー リンク(7)を用いて関連付けたハイパーテキスト (3)を有し、(3)を有し、

上記視聴装置 (5) は、メンバの個人的特性の学習及び 知りたい知識の検察行為を制助する動画の表示機能及び 操作を補助する資声対話機能を備えたインターフェース エージェント (9) を有することを特徴とする知識の集 20 植及び具有装置。

[請求項2] 上記規機装置 (5) は、編集された番組 (8) をアップロードしてホスト局 (1) に登録する指 示を与える登録形部 (11) を有する一方、ド記ホス ト局 (1) は、当該番組 (8) をデータペース (2) に 登録する登録部 (12) を有する請求項 1記帳の知識の 低積及びまれ套数。

[請求項3] 上記ホスト局 (1) のハイパーテキスト (3) に含まれる番組 (8) に対して、メンバからアップロードされたコメント (10) を、当該番組 (8) の 30 番銀する情報オブジェクト (6) にハイパーリンク

(7)によって付加するリンク部 (13)を備えた請求 項1又は請求項2記載の知識の集積及び共有装置。

【請求項 4】 上記提聽表図 (5) は、受信した電子メ ール (15) から上記番組 (8) に対応する臨別子 (1 6) を認訊しこの歳別子 (16) に対応する報知 (8) をホスト局 (1) に要求してダウンロードする番組要求 部 (17) を有する請求項 1記載の加減の集積及び実有 表置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】 本発明は、コンピュータネットワークによる情報メディアを利用した、地域共同体にはける知識の集積及び共有装置に関するものである。

[0002]

【従来の長時】従来、コンピュータ間適信を利用して、 して視聴する規能装置をからなる知識の無視及び共ず者 企業能いは非営利組織等の即壊共同体(コミュニティ)における知識の集積、管理を行う手段として、データベースを同情報単位が情報オブジェクトらとして落成されて、 はれず一タベース 2 反び、一途の13 果然係ある情報 4 においます。 かっと はいます インタトリービス 成がはますす。 ジェットらを計削後と基本に繊維して非常者 8 を構成し、

業務情報を電子メールをベースにして提供する等の方法 が用いられていた。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】さて、上記で述べた各 適信サービスは、一定の変素の遠行を目的として設計さ れているため、設計目的からはずれる要求は利しては対 応出来ないという欠点があった。特に我が国では、企業 や地域社会は家族や村のような共通の文化的事役を持つ 社会的集団という危影が強く、 定の業務上の目的のも とに構成された組織というものではない。このため、集 中管理型のデータベーンペクループウェアのように、業 務を中心に設計された情報の集積吸いは共有化の方法で はニスズ以初定できない場合か多かった。

【0004】また、ペソコン通信を用いたメンバ同士の 会議戦いはメンバ同士でニュース交換を行うニュースク ループのようなコンピュータネットワークを使ったメディアは、適切な管理下においてはコミュニティの総多な 情報の集積具有化成いは伝承などに有効であるが、メディアへの競化生については個人差が大き、容易に適応 できる人と適応できなくてメディアに搭極的に参加しな い人との間にはギャップがあり、これを解消する必要が ある。

【0005] さらに従来のデータペースでは、これに対 する情況の尋點は専門家が一括して行い、検索もデータ ペースの協範構造を繋如した専門家のサーチャーが行う のが、強約であった。このため目的を限定せずにしかも のを引き出すのは容易ではな、集積された情報が一定 の目的に限定されていないときには、なおのことそのよ うなデータペースから自らが必要とする情報を引き出す のが開催であるという問題があった。

[0006]本願発明は上記問題点に継みてなされたものであり、地域共同体等における知識が集積されたマル サメディア情報を、コミュニティの全てのメンバーが容 島に復聴することができる知識の集積及び共有装置を提 供することを目的としている。

[00071

【課題を解決するための手段】以上の技術的課題を解決 するため末発明に係る知識の集積及び共有装置は図1に 40 がすように、地域共同体や上おける知識の集積、管理を 行うと共に、動画、音声及びテスト等のマルチメディ ア情報に基づくハイバーテェスト構造によって構成され た番組8 & 2 はその部分を形念する情報を提供するホスト 局1 及び、このホスト局1と 道信ネットワーク4 を介し て接続され、ホスト局1と 道信ネットワーク4 を介し て接続され、ホスト局16のの前48 等をグウレロード して提帳等する状態装置5からなる知識の集積及び共有装 覆があって、上記ホスト局1は、上記マルアメディア情 報が耐度の情報単位の情報でグジェクト6と して密信念 れるデークベース2 及び、「走の返果関係ある情報オブ これら情報オブジュクト6同1をハイバーリンク7を用 いて関連付けたハイバーテキスト3を有し、上記復聴装 置ちは、メンハの個人的特性の学習及び知りたい知識の 検索行為を補助する動画の表示機能及び集件を補助する 音声対話機能を備えたインターフェースエージェント9 を有する構成である。

【0008】またこれに加えて、上記規模製成さは、掲 載された舞網8をアップロードしてホスト局1に登録す る排示を与える登録指示部11を有する一方、上記ホス ト局1は、当総帯線8をデータベース2に勢無する登録 10 部12を全する構成である。

【0009】さらにこれに加えて、上記ホスト局1のハイパーテキスト3に合まれる報信8に対して、メンバからアップロードされたコメント10を、当該番組8の希望する情報オプジェクト6にハイバーリンクアによって付加するリンク部13を備えた構成である。

【0010】また、上記包聴装置5 は、受信した電子メ ール15から上記音組8 に対応する識別子1 6 を認識し この識別子1 6 に対応する番組8をホスト局1 に要求し でダウンロードする番組要求部17を有する構成であ る。

[0011]

【作用】上記手段によれば、ホスト島1からは、地域共同体等における知識を集積したマルチメディア情報に基づくハイバーテキスト構造によって精成された番組8又はその部分を構成する情報が提供され、一方、地域共同体のメンイは視聴装置るを操作しホスト局1から番組8 体のメンートして積極である。

【0012】そして、ホスト局1から高級の優性を受ける際には、メンバ所定の機性によりメンバをホスト局1 とのインターフェースを抽動するインターフェースエージェント9を動作させる。すると、インターフェースエージェント9は、例えばガイドを従人間した動画を表示してれるよに音声を用いてメンバをガイドしてメンバの除業行為を補助する、メンバはこの動画の表情或いは音声のガイドに従って、対道成いは必要な操作を行いホスト局1で需要とおよいる名割もを検索し、やがで希望する番組が検索できればこれをグウンロードして視聴する

【0013】また、各メンバは個人的に特有の場件手段 40 をインターフェースエージェント9に守置させることが でき、この学習機能を用い、例えば当演メンバが研第に 行う特定の操作手用についてこれを簡単化した商略手順 で代用する音守習させておけば、以後この価略平順を操 作するのみで、インターフェースエージェント9はこの 商略手順に対する正規の操作手順に沿って必要な処理を 行う。

【0014】メンパが制作編集した番組8をホスト局1 に登録する場合には、必要な操作を行えば、登録指示部 11は当該編集された番組8をアップロートしてホスト 局1に登録する指示を与え、一方これを受けたホスト局 1は、登録部12において当該番組8をデータペース2 に登録する。

【0015】ホスト局1のハイバーテキスト 3 に含まれ る新細8にメンバが制作したコメント10を加える場合 は、所定の操作により視聴変数3から必要が開発と共に コメント10をアップロードし、ホスト局1のリンケ部 13では上記番組8の希望する情報オブジェクト6にハ イバーリンクアを用いて当該コメントを利用する。

【0016】また接触装置5は、複雑装置5の番担要求 第17が電子メール15を受信すれば、この電子メール 15に記述された議別子16を認識し、この電別子16 に対応する番組8を調べこれをホスト局1に要求してグ ウンロードする。

[0017]

【実施例】以下本発明に係る知識の集積及び共有装置の 実施例を図而に基づいて詳細に適切する。図2及び図3 は上記実施に係る実有装置の全体構成過を示すもので ある。この装置は、マルチメディ下付割からなるハイバー テキスト(ロット・ルース)3 構造の番割8を提 供するホスト局1、及びこのホスト局1から提供される 希組8を根拠する多くの想聴装置も金値までおり、この ホスト局1と提助装置も制は双方向に通信可能であり、 ホスト局1と提助装置もは近郊方ので通行が により提供を開きとは通信メディアとしてのコン ビュータ通信者ントワーク4 (例とばインサーネット 等)により接続されている。

【0018】 ホスト局1は、装置全体の制御を行うCP ロ (中央処理製置)を中心に構成される制御部21、プ ログラムその他デーク等を記憶するメモリ源22、データベース2及び・バーテキスト3等に係る情報を格帥 オるファイル部23及び通信ネットワータ4を介して通信を行う通信第24を有している。また、上記制輸源2 1には所定の面線等を介して番組の繊集を各行3種集装 図30が概念され、この福業装置30は、ビデオカメラ 31のビデオ調像をディジタル化するビデオ変換機3 2、マイク33からの音声をディジタル化する音声変換 援34及びキーボード35等を有している。

【0019】 上記時前記21はホスト局1としての各様 接能を有する他、さらに、視聴装置5からのコメント1 0 0等の登録要求に対してこれをデータベース2に登封す る登録部28、及びバイバーテキスト3に含まれる番組 8にハイバーリンク7を用いてコメント10等を付加す るリンク部27を有している。

【0020】また、ホスト局1が有するデータペース2 は、マルチメディアデータを格納したオプジェクト指向 のデータベース2であり、このデータベース2における マルチメディアデータは、メンバに有用な信型単位こと に適立した情報ボブジェクト6として管理されている。 このデータベース2によって管理されている6種の情報 オプジェクト6を、一連の印度関係ある情報オブジェク ト6の集合体として時間軸を基本にして配列し、ハイパーリンク 7 を用いてツリー状に関連付けてモデル化したのがハイパーテキスト3 であり、その個々の集合体が溢線8 を構成する。

【0021】ホスト局1と複聴装盤5とは通信ネットワーク4を介して以方向通信可能に接続され、ホスト局1 から提供される着継等はこの通信ネットワーク4を終由 してダウンロードされ、一方メンバからのコメント10 等の情報はこの通信ネットワーク4を経由してアップロードされホスト局1に送られる

【0022】一方、上記規略模盤5は番和8の機供を受けるコミュニティのメンハ等が育するもので、通常パーソナルコンヒニータ等が用いられる。この視聴験徴5はCPUを育する制御部41を中心に構成され、制物部41にはメモリ第42、ホスト局1と通信を行う通信部43、インターフェースエージェント9に関しメンバと対話する投入両を安示するビットマップディスプレイ44及びマウス48、コメントの極振学用いられるビデオカメラ51のビデオ両後をディンタル化するビデオ変換機52、マイク53からの音声を認識する音声語識装置254、及びスピーカ55に用かする音声を全成する音声を成場つまりに対している。

[0023]また、刺繍部41は、音声対路機能を有し メンバと対話すると共にメンバの検索行為等を補助する 投入的なガイド機能を備えたインターフェースエージェ ント9、ビデオガメラ51及Uマイク53等を用いて器 社を制作し継生する清組構集部73、この希祖8等をホ スト局1にアップロードし上れを整縁する指示を行う登 資格が部72、及び電子メール15に記述された規划行 16に対定する清組8をオスト局1に要求してダウンロ 30 ードする新規要素部17を有している。

【0024】上記インターフェースエージェント9は、加りたい物温を検索する行為を補助する動画による装備をディスプレイ44に装売し、マイク53を通して入力された音声を認識する。サカイパーテキストが持つ構造の観測、精弾の検索の方法を放照する技術を建立した場合である。サイン研修に適したものにするため、動々のメンバがする相似に適したものにするため、動々のメンバがする相似に基づきのメンバから指示された特定の場合権式を学習する学術部である。コミュニティのメンバは否声対部機能、学習機能を利用して所定の経験のもの表現を利用して所定の経験のもの表現を利用して所定の経験のもの表現を利用して所定の経験のもの表現を利用して所定の経験のもの表現を利用して所定の経験のもの表現を利用して所定の経験のもの表現を利用して所定の経験のもの表現を利用して所定の経験のもの表現を利用して所定の経験のもの表現を利用して所定の経験のもの表現を利用して所定の経験のもの表現を利用して所定の経験のもの表現を利用して所定の経験の表現を利用して所定の経験の表現を利用して研究の

【0025】さて、上記実施例では、通信ネットワーク 4を利用してマルチメディア情報を提供するホスト局 1 を設け、通信ネットワーク 4に接続されたパーンナルコ ンピュータ等からなる現場装置 5を利用して報報 8をグ ウンロードしてディスプレイ44に映して提稿するダウ ンロード型の番組提供方式が用いられている。

【0026】・方、視聴者であるメンバからのコメント 及び一般情報などをアップロードする振聴装置 5 等のメ ディアを利用することにより、筆もが参加できるコミュニティのコミュニケーションの湯を得成している。そして、この場をコミュニティの知識の集骸と伝承の場として利用し、特定の目的に限定せずに雑多なコミュニティの知識を集積し此有する予設を提供することで、業務や目的に依存した知識の集積化及び共有化を図ることとしている。

6

【0027】また、供給する番組をマルチメディアデー タからなる小規模の独立した情報単位の集合体として構 成し、これらの小規模の独立した情報を情報オブジェク ト6とするオブジェクト指向のデータベース2を用い、 このデータベース2のモデルとしてこれらの情報をハイ バーテキスト3として関連付けたものを構成する。 【0028】このハイパーテキスト3は、ホスト局1で 編集作業ができるように構造化されている。その構造化 には、情報が登録された時間に沿ったものと、情報と情 報の間の因果関係を基本として構成されるものがある。 この構造化の例として、いくつかの情報単位の情報オブ ジェクト6の運動によって番組のストーリーが構成され るときには、この時間軸や因果関係のハイバーリンク7 を自動的もしくは視聴者の要求に従ってたどりながらバ ックグラウンドで間欠的にダウンロードすることによっ て連續したまとまりとして提供されるもの等がある。 【0029】また、このハイバーテキスト3にはコメン ト10に関する別の種類のハイパーリンク7(特にコメ ントリンクともいう)を備え、コミュニティのメンバが 番組に対するコメント10をアップロードしたとき、或 いは、コメント10に対して更にコメント10を付加す るためアップロードしたときには、これらはハイバーリ ンク7に接続され互いに関係付けられる。

【0030】一方、視聴着物のメンバが有する視聴装置 5には、視聴者とのインターフェースを補助するために インターフェースエージェント9を備えている。このイ ンターフェースエージェント9は、上地上ルように動調 による教情の表示機能や高単な音声対断の接能を備え、 らにハイイバーテキスト3が有する構造の短期や情報の 登録の方法などの説明、及び様件の補助機能として操作 世をよりメンバ側人に適したものにするための学習能力 を確えたものとなっている。

40 [0031] ここで、図4のフローチャードに基づき番組のダウンロードの動作について説明する。上記実施例 に係る実有装置は双方向通信器能を含しているので、メ ンパはホスト馬」に登録されている番組を除常しこれを 説択することができる。そして、ロミューティのメンバ が希望する番組を視感しようとするときには、メンバは 視聴装置500声が試験能を用い、ディスプレイ44に 表示される形と、画と対話しつのインターフェースエージ エント9に番組構成を要求する(ステップ11)。する と音声対話部73はホスト局」に番組構成を要求し、ホ スト局1か69かつロードされた番組模なをディスプレ イ44に表示する(ステップ12)。

【0032】 こで、メンベは森組構成に基づいて自動 のグウンロードをするが高かを選択する(ステップ1 3)。もし自動的グウンロードが選択された場合には、 ホスト局」では森猫が情報解放としての相報オブジェク ト6ごとにバイ・リンク てはつでの音があ、これが 順次グウンロードされる(ステップ15)。また、メン パが情報を指定したい場合には、必要な情報を指定となっています。 は(ステップ14)、指定した情報オブジェクト6が順 次ダウンロードされ、当該希測の復聴が行える(ステップ15)。

【0033】 滞線の視験中にメンバが香棚の視験を中断 することができ、この場合マウス45等による所定の発 作入力により番組の視聴を中断するか否かを鍵状する (ステップ16)。そして、番組を中断する場合には情 様オプシェクト単位で香組が中断され(ステップ17)、中断を選択しなけば尾後まで番組を視聴できる (ステップ18)。

【0034】 次に、図5のフローチャートに基づきメンバによるコメントのアップロードの動作について説明す 20 3、メンバが番組8の視聴中等において、垂組8にコメント10を付加したい場合には(ステップ21)、メンバは視聴表面5の対話機能を用いてインターフェースエージェント9に登録者はの関係程を申ねる。すると、音声対話記75は適信ネットワーク4を介してホスト局1にその衝突来する。これに対してホスト局1はハイバーテキストあらハイバーリンク7構造を乗削して関連する情報オブジェクト6の一覧をグウンロードし、これが提携者割のディスプレイ44に表示される(ステップ 22)。

[0035] そして、メンバは関連情報の参照の可否を 値収し (ステップ23)、メンバが関連情報を参照した い場合には、その関連情報を設定するとその旨ポスト局 1に通復と関連目標のメグシロードされる「ステップ 24)。この組合例まて開始している情報に同して他の メンバ等がコメント10を付けていた場合には、それも 併せて表示される(ステップ25)、この後、再度上記 ステップ23に勝る。

【0036】一方、関連循骨の参照を含めえる尊で参照を 希望しない場合には(ステップ23)、コメントの整録を行いた に移る。メンバがホスト局1にコメントの登録を行いた いときには、番組縄属声73において、マイク73から 入力した音声、テキスト(図示しないキーボード等から の入力による)、又はビデオカメラ71を用いたビデオ 映像など名種集してコメント10を作成して成いは、下 め作成編集されたコメント10を作成して成いは、下 め作成編集されたコメント10を作成して成いは、下 の登録に際しては、メンバは音声対話機能を用い、当該 コメント10をホスト囚1が管理する器側の希望する。 ロメント10をホスト囚1が管理する器側の希望する情報オフジェクト6に関ンクすべき旨インターフェースエ ージェント9に依頼する(ステップ26)。 50

【0037】すると、番組整線指示部11では上記依頼 内容に基づいてコメント10の整線の15所信係を通信ネ トトワーク4を介してホスト周1にアップロードする。 ホスト周1では登録部28によって当該コメント10を データペース2に登録する。さらに、このデータペース 2に登録されたコメント105、リンク部27により、 ハイパーテキスト3の指定された情報オブジェクト6に ハイパーリンク7を介して接続される(ステップ2 7)。

【0038】 同様な手法を用いれば、上記コメント10 に加えて別のコメント10をアップロードしこれらコメ ント10間土をハイパーリンク7を用いてリンクするこ とができる。さらに、これら一連のコメント10を香組 8のオブジェクト6としてアップロードし、これらをハ イバーリンク7で接続すれば番組8が構成できる。 【0039】また、視聴装置5と接続されている電子メ ール15の手段を用いてホスト局1から必要な番組をダ ウンロードさせることができる。これには、電子メール 15にホスト局1から提供される番組8に対応する識別 子16を記述しておき、この就子メール15を受け取っ た視聴装置 5 は、番組要求部 1 7 においてこの識別子 1 6 を認識してこれに対応する番組8を対応表等を用いて 調べ、該当する番組をホスト局1に要求してダウンロー ドする。これによれば、電子メール15の送り主は相手 先に知らせたい番組情報があっても、識別子16の通知 のみで足りることになる。

【0040】以上総列したように、上記家協倒に係る知 額の集積及び共有製體によれば、マルチメディア情報に 基づくハイバーテキスト構造によって物成された番和と 9 等の背報を提供する秘事製盤5には、学習機能及び総件を 油助する音声対影機能を備えたインターフェースエージ ェント9を育する報味を備えたインターフェースエージ ェント9を育する報応を採用したから、提慮製置5の製 径が平易になり機体化があした。

【0041】また、メンバは数数が備える双方向通係の 機能を利用して、ホスト局」に影響されている毒態8を 検定して希望する番組を選択し、これを指定してダウン ロードして複製することができるので、一方的にホスト 局1から希観8が提供される放法方式に比べて、利用値 値が高くなる。

【0042】さらに、ロミュニティのメンバは、自己が 前停職集した電視等をホスト局1に登録することがで き、ホスト局1における相談の集構が増大されてルテメ ディア情報の利用が低速される。また、メンバは別えば 視聴した動制にだけて、この動揺おに付助させたい情 権があればこれをコメント10として制作編集し、ホスト局1の新担に付加することができるので番組8が完 乗し利用が配置される。

【0043】また、専門家でない誰もが上記コミュエチ 50 ィのメンバとして参加でき、この場をコミュニティの知 識の集積と伝承の場として利用することによって、特定 の目的に限定せずに雑多なコミュニティの知識を集積す ることで、業務や目的に依存した知識等のマルチメディ ア情報を視聴することができ地域共同体等におけるマル チメディア情報の利用が促進される。

[0044]

【発明の効果】以上説明したように本発明に係る知識の 集績及び共有装置によれば、マルチメディア情報に基づ くハイバーテキスト構造によって構成された番組8叉は その部分を構成する情報を提供するホスト局1及び、こ 10 ローチャートである。 のホスト局1から番組8等をダウンロードして視聴する 視聴装置5を有し、視聴装置5には音声対無機能等を備 えたインターフェースエージェント9を育する構成を採 用したから、視聴装置5の操作が平易に行えると共に、 全てのメンバーが容易にホスト局1に集積されているマ ルチメディア情報を視聴することができ地域共同体等に おけるマルチメディア情報の利用が促進されるといった 効果がある。

【OO45】また、メンバが制作編集した番組8をホス ト局1に登録することができ、さらにメンバが制作した 20 9 インターフェースエージェント コメント10をホスト局1の番組8に付加することがで きるので、ホスト局1における知識の集積が増大されマ ルチメディア情報の利用が促進されるといった効果があ る。また電子メール15に記述した識別子16を認識す るようにしたので、電子メール15の送り主は相手先に 知らせたい番組情報があっても、電子メール15の通知 のみで息りるので便利である。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の原理構成図である。

【図2】 本発明の実施例に係る知識の集積及び共有装置 のハードウェア構成図である。

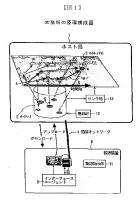
【図3】実施例に係る知識の集積及び共有装置の全体の 操能構成図である。

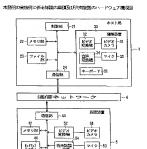
【図4】 実施例に係る番組のダウンロードのフローチャ

ートである。 【図5】実施例に係るコメントのアップロードを示すフ

【符号の説明】

- 1 ホスト局
- 2 データベース
- 3 ハイパーテキスト
- 4 通信ネットワーク
- 5 视脑装置
- 6 潜報オブジェクト 7 ハイパーリンク
- 8 番組
- 10 コメント
- 1.1 登録指示部
- 12 登録部
- 13 リンク部
- 1.5 電子メール 1.6 29817
- 17 番組要求部





スピーカー 55

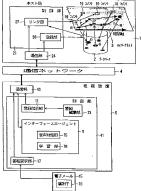
45 702

8/2025 ~ 41

[32]

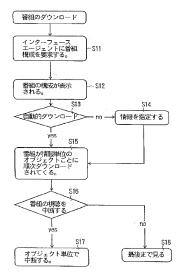
[图3]

実施列に係る知識の集積及び共有装置の全体の機能と転送図



[図4]

実施例に係る番組のダウンロードのフローチャート



[図5]

実施例に係るコメントのアップロードを示すフローチャート

